



●安曇地区●	
689世帯	
男女	681人
	676人
合計	1357人
R3.11.1現在	

### 風穴貯蔵酒の蔵／庫くら出し 9/10

稲核の風穴の里に隣接する水殿風穴でお酒の庫だし式が行われました。皆さんはご存知でしょうか。天然の冷蔵庫ともいわれている風穴は、真夏の外気が30℃を超えるような日でも内部は8℃を保っていることから、夏季を風穴で過ごしたお酒は熟成して美味しくなるのだそうです。

この日、酒蔵会社の皆さんが4月中旬に新酒を庫入れして、夏を風穴の中で過ごし、おいしく熟成したお酒を毎年心待ちにしているお客さんのために運び出しました。風穴を利用した日本酒の熟成は、平成21年から松本市内の酒蔵3社が行っており、コロナ禍でお酒の売れ行きが良くない中、大信州酒造さんは昨年度より貯蔵するお酒の量を増やしたそうです。が「風穴のパワーが伝わったのか、売れ行きも良くて、増やしてよかった」とお話しされています。



作業中に見学に来た観光客

ました。庫出しの最中、見学に来た方に稲核生産者組合の組合長の川上一治氏が風穴の説明をしている姿も見られました。

### あづみくまのついで



稲井 利章 (橋場地区)

出身は松本ですが、20年以上名古屋に住んだ後、信州のきれいな水と空気が恋しくなって戻ってきました。そして、街中ではなくもっと自然の近くに住みたいと思い、安曇に移住してきました。美しい景色と集落の人たちの温かさに毎日癒されています。

若いころは、「田舎は何もない」と思っていました。実際は自然の日々の変化の多様に驚くばかり。さまざまな植物、動物、虫、微生物など、そこにいる命の数を考えるだけでも気が遠くなるほどです。すぐそばには常に天然水が湧く井戸があって利用させてもらっています。こんな贅沢、都会では絶対できません。

「作ってみましょう！  
使ってみましょう！」

のりくら  
陶芸教室

9/14 9/21 9/28 10/5

今年の陶芸講座のテーマはグータン皿でした。最終回、色も形もとりのりの出来立てのお皿には本物と見まがうグータンの写真が入り、ランチョンマツトに見立てた山葡萄や朴の葉が敷かれています。この見事な演出をしてくださったのは、公民館とのりくら陶芸クラブの皆様でした。コロナ禍で制約のある中でしたが、笑顔があふれ心温まる鑑賞会ができました。



講師・松村 栄美

は作品を使ってみる、試してみることができました。「作った、体験した」で終わらせることなく、お手製の作品には皆さんの生活を楽しむお供であって欲しいし、また、使っていることで次回作へのヒントも見えてくると思います。

意欲的な皆さんとの出会いに感謝し、また何か楽しい提案ができるよう私も情報を集めて春を待ちたいと思っています。

### マレットゴルフ大会 10/19

今回は乗鞍マレットゴルフクラブと安曇地区マレットゴルフ協会の合同で行いました。体験会を同時開催していますので、お気軽にご参加ください。



### ふれあいの交流会 10/27

安曇地区社会福祉協議会主催で、一人暮らし高齢者と乗鞍保育園の園児との交流会がありました。園児が用意してくれた出し物を見たり、一緒に触れ合ったり、楽しい時間を過ごしました。



# 安曇小中学校

元気な  
安曇っ子

# 乗峰祭

じょうほう

「上高地学習」地域の「ひと・もの・こと」の素晴らしさに  
浸り込む「中学校編」

10月、安曇小中学校では何度も上高地に足を運び、それぞれの学年が「上高地学習」を行いました。そこにはこの安曇の地をこよなく愛する大人の姿があり、子どもたちはその大人の働く姿を通して地域の良さを体感しています。安曇中学校は上高地学習の一環として、上高地で



▲山のひだや カフェ・ド・コイショ 様



▲自然公園財団上高地支部 様



▲森のリゾート小梨平キャンプ場 様



▲上高地アルペンホテル 様



▲道の駅風穴の里 様



▲中の湯温泉旅館 様



▲徳沢ロッヂ 様



▲Alpine Cafe 満寿屋 様

働く方々の元へ赴き、その皆様  
の働く姿や生き様、思い、誇りに  
触れる経験をさせていただき  
ました。上高地の自然を守り続  
けようとする熱い思い、訪れる  
お客様が再び上高地に足を運ん  
でくださるよう心を込めておも  
てなしをする姿、仕事を通して、  
人の喜びを自分の喜びとして感  
じ、地域に恩返しをしていく姿  
等を、実体験を通して学ばせて  
いただきました。

乗峰祭を振り返って  
今年の乗峰祭は僕にとって  
最後の乗峰祭になりました。  
今年、「彩雲〜∞(無限大)  
の未来をデザイン〜」という  
テーマで準備を進めてきまし  
た。僕は今年、総務と全校レ  
クの係を担当しました。  
総務係はテーマ決めからは  
じまり、全校PVの撮影など  
を進めました。

全校レク係では主に特別企  
画の全校レクの準備、進行を  
しました。レク決め、ルール  
決めや進行の方法を先生と協  
力し進めました。この全校レ  
クについては、内容を決める  
ところで苦労をしました。最  
初は違うレクをしようと思っ  
ていましたが、係内で相談し  
ている中で、もっと、全校の  
皆にもわかりやすく、達成感  
を感じてもらえるようなレク  
の方が良いのではないかと考  
えるようになりました。当日  
行ったレクは、小学生や先生  
方からも好評で、喜んでもら  
えました。沢山のの人に喜んで  
もらうために、しっかりと相談  
準備することの大切さを学ん  
だと思います。  
今年、例年よりも準備期  
間が短かったので、できるこ  
とを時間のあるうちに進めて  
いくということが大変でした。  
ですが、他の係の人たちにも  
手伝ってもらい準備すること  
ができました。  
そして、当日は開祭式から  
始まり、ステージ発表、全校  
レク、全校制作、昼食のあとに、  
音楽会、閉祭式という流れで



した。開祭式と閉祭式では僕  
たち中学三年生の開祭宣言、  
閉祭宣言がありました。本番  
でそろえられるか心配だった  
けれど、どちらも上手にそろ  
えられたので良かったです。  
さらに全校レクの進行、全体  
進行などもあり、大変だった  
けれどこなせたと思います。  
音楽会では、三年生二人で  
の合唱がありとても緊張した  
けれど練習の成果が発揮でき  
たと思いました。  
大変な事もたくさんあった  
けれど、乗峰祭のテーマを達  
成できたと思える乗峰祭に  
なつて良かったです。  
この先も協力しあつて乗峰  
祭を続けていって欲しいです。  
三年 齋藤圭吾